

えにわ

7

2010
Vol.137

社協だより



恵庭市社協マスコット
「スマイリー」



共同募金シンボルキャラクター
「愛ちゃんと希望くん」

ボランティア体験してみませんか

手話ボランティアコース

日時 7月23日(金)～10月1日(金) 全10回
毎週金曜日の19時～20時 ※8月13日はお休み
内容 指文字、挨拶、会話など
定員 20名
協力 千歳聴力障害者協会、恵庭手話の会



朗読ボランティアコース

日時 7月21日(水)～8月18日(水) 全5回
毎週水曜日の13時30分～15時30分
内容 朗読の基礎知識の学習、発声・発音練習
定員 15名
協力 恵庭市朗読赤十字奉仕団

要約筆記ボランティアコース

日時 7月29日(木)～8月26日(木) 全4回
毎週木曜日の10時～12時 ※8月12日はお休み
内容 聴覚障がい者を理解する「ノートテイク」などの
実技、聴覚障がい者との交流
定員 10名
協力 要約筆記サークルwith



点字ボランティアコース

日時 7月20日(火)～8月10日(火) 全4回
毎週火曜日の10時～11時30分
内容 点字の基礎学習、点字の書き方、短い文章を書く、
絵本の点訳
定員 10名
協力 恵庭市点訳赤十字奉仕団

もくじ

会場は全て福社会館(末広町124番地)大会議室です。
全てのコースが初めての方でも参加できる内容になって
おり、ひとりで複数のコースを受講することもできます。
以前に受講された方でも受講することができます。

お申込み

社会福祉協議会
33-9436

- 社協会費納入のお願い……………P2
- 社協収支決算、第4期地域福祉実践計画……P5
- 共同募金会からのお知らせ……………P6
- ボランティアセンター情報……………P8
- クロスワードパズル……………P9
- ケアマネジャーのお仕事を紹介します……P10
- 愛情銀行へ……………P11
- 社協からのお知らせ……………P12

発行 社会福祉法人 恵庭市社会福祉協議会 〒061-1446 恵庭市末広町124 Tel 0123-33-9436

E-メール smile@alpha.ocn.ne.jp ホームページアドレス <http://www11.ocn.ne.jp/~eniwa112/>



社協会費納入のお願い

～誰もが安心して暮らせるまちに～

社協会費について

社協は会員である地域のみなさまと共に、町内会や福祉団体、行政等と誰もが安心して暮らせるまちをつくるための活動（地域福祉活動・ボランティア活動等）を進めています。

制度ではなく、住民が主体となって行われます。

このような活動の財源は会費、寄付金、共同募金配分金、補助金などですが、中でも**会費**の安定した確保は、より地域に根ざした活動をしていくために、欠かせないものとなっております。

あなたの会費が地域の福祉に活かされています

平成22年度会費の目標額 5,240,000円の使いみち

3,516,000円	福祉会館貸出（福祉団体等）や管理費など
441,000円	広報誌作成やホームページ関連費用に
57,000円	福祉まつりや、出前講座の費用として
8,000円	ときめきランチづくり講習会の費用として
729,000円	町内会への活動支援やふれあいサロン事業助成金として
315,000円	ボランティア活動推進事業へ
68,000円	生活資金貸付事業へ
65,000円	相談窓口開設（弁護士、民生委員による相談所）
27,000円	高齢者の在宅生活を支援する費用として
14,000円	住民参加型（助っ人えにわ）事業へ

皆さまから頂いた200円（一般会費1世帯）を有効に活用させていただきます。



恵庭市障害老人と共に歩む会が実施する
「すすらん託老」は福祉会館を利用しています。

社協会費は任意ですが、福祉のまちづくりのために、ぜひご協力をお願いいたします





会費の納入方法と会費の区分について

会費は4つの区分に分かれています。

会費区分	会費年額 (一口)	内 容
個別会費	200円	世帯単位で町内会・自治会を通じてご協力いただいております。
賛助会費	1,000円	特に社協事業へご賛同いただける方を中心にご協力いただいております。
特別会費	500円	福祉団体など関係機関よりご協力いただいております。
特別賛助会費	10,000円	特に地域福祉事業・在宅福祉サービスにご賛同いただける企業・事業所などにご協力いただいております。

納 入 場 所

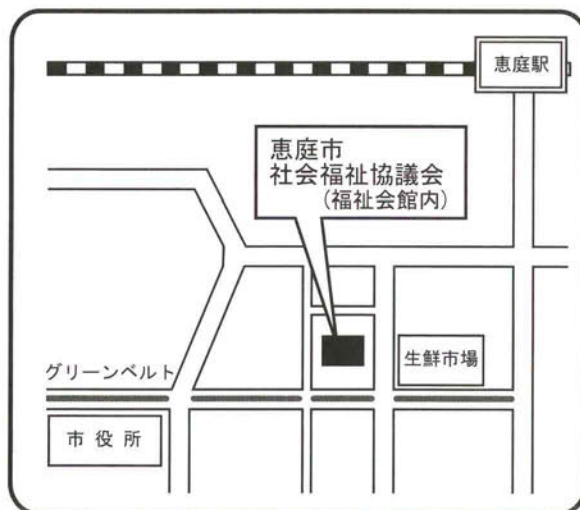
- ・ 恵庭市福祉会館（末広町124番地）
- ・ 島松支所（島松仲町2-5-1）
- ・ 恵み野出張所（恵み野北3-1RBパーク内）
- ・ 中恵庭出張所（中央382）

納入時間

平日8:45~17:15

※町内会・自治会でのとりまとめ方については地域の
実情にあわせた形でお任せいたしております。
何卒よろしくお願いいたします。

福祉会館地図



こんにちは。社協会長です ~こんな行事に参加しています~

- 【4月】 恵庭視覚障害者フロンティア協会総会、島松あさひクラブ発会祝賀会、島松本町恵寿クラブ総会、恵庭市障害老人と共に歩む会総会、恵庭市民生委員児童委員連絡協議会総会、恵庭市共同募金会評議員会
- 【5月】 恵庭市老人クラブ連合会評議員会、恵庭ライオンズ認証45周年記念式典、大安寺チャリティコンサート寄付受領、島松寿町町内会ペットボトルキャップ受領、恵み野中学校ペットボトルキャップ受領



社協会費を活用している事業 ～利用者の声をご紹介します～

福社会館を利用しています



私たちの会は、定期的に福社会館のフリールームを利用させてもらい活動していますが、定期的に会員が集まることで外出の機会になったり、集まったときに仲間同士で話をすることで気が晴れたりします。福社会館での縫物の他、老人ホームで清掃などのボランティア活動をしています。

社協からボランティア保険や活動にかかる経費の助成もあり、大変助かっています。最年長85歳の会員さんが元気に活動していることが私たちの励みになっており、これからも福社会館を拠点として活動して参りたいと思います。

育みの会 代表 大崎セツ子さん

地域で交流しています



駒場町の三町内会では合同で行事を開催することがあり、そこで元民生委員同士で顔を合わせる機会がありました。

民生委員として活動をしていたときから、高齢者の孤独感と地域での繋がり希薄化を感じていたことが話題となり、小さい組織でも地域に住む高齢者を支える、ふれあいの場を立ち上げようと意気投合したことがきっかけでサロンを立ち上げました。

出会い・ふれあい・支えあいをテーマにいつも25名、多い時には30名参加することもあり、健康づくりの一環としていきいき100歳体操をしてから茶話会をしています。週1回の集まりが待ち遠しいという声もあり、これからも自由に気楽に気兼ねなく、駒場町の交流の場のひとつとして続けていきたいと思っています。

きごころサロン 代表 菅野憲治さん

研修会に参加しています



昨年はボランティア体験プログラム要約筆記コースと介助ボランティア研修会、さらに全道規模で開催されるボランティア愛ランドなどの研修会に参加させていただきました。研修会に参加している他のボランティアさんとの交流は、いい刺激になり楽しく参加させてもらっています。

ボランティアを利用されている方の笑顔をみたときが嬉しくて、活動していてよかったと思う瞬間でもあり、私も元気をもらっています。これからも、できる限り社協で主催する研修会に参加していきたいと思っています。

ボランティア 福島さん



平成21年度 社協一般会計収支決算

平成21年度も事業計画に基づき事業を展開することができました。

みなさまのご支援ご協力に感謝申し上げます。

■収入の部

介護保険等収入	51,636,467
寄付金収入	6,871,949
会費収入	5,018,750
補助金収入	32,945,781
共同募金配分金収入	10,305,523
貸付事業（償還金）収入	660,000
受託金（外出支援サービス）収入	5,449,939
会館建設借入金補助金収入	4,388,592
経理区分間繰入金収入	8,169,736
その他収入	3,910,858
積立金取崩収入	11,490,980
合 計	140,848,575

■支出の部

単位：円

介護保険事業費	45,406,830
法人運営事業費	54,641,863
情報提供等事業費	2,437,933
福祉啓発等事業費	334,224
ボランティア事業費	1,810,207
小地域ネットワーク・サロン事業費	3,421,321
歳末見舞金交付・福祉団体活動助成費	3,015,272
資金貸付事業費	1,071,147
相談事業費	360,000
在宅福祉サービス事業費	5,747,445
住民参加型助っ人えにわ事業費	233,200
施設整備（器具備品）費	237,825
借入償還金・積立預金金	14,298,738
合 計	133,016,005

（平成22年3月末社協職員34名 うちヘルパー職員24名体制）

平成21年度は介護保険事業が順調に運営でき、利用者の方へも満足できるサービスを提供できたのではないかと考えております。また、新型インフルエンザの影響で福祉まつりを開催できなかったことは大変残念でした。

第4期地域福祉実践計画策定がスタートしました

本会では、平成18年度～平成22年度までの5ヵ年間の計画期間とする「第3期地域福祉実践計画」を策定しており、この第3期計画が今年度で期間満了となることから、この後を受け継ぐ「第4期地域福祉実践計画」を策定いたします。

既に第1回地域福祉部会を開催し、策定までのスケジュールの確認、第3期地域福祉実践計画の検証を終えたところです。今後の予定は次のとおりとなっています。

◆◆今後の予定◆◆

- ・福祉団体、町内会・自治会等との意見交換会の実施（7月）
- ・意見交換会の内容から計画素案を検討する各部会の開催（8月～9月）
- ・計画素案の説明会（9～10月）
- ・パブリックコメントの実施（10月）
- ・計画内容の調整、理事会、評議員会での最終検討（11月～1月）
- ・計画の策定（2月）



地域福祉部会等で検討を重ねます



特集

伝えたい「寄付の文化」～お父さんお母さん世代へ～

1. 誰もが一度は共同募金

赤い羽根共同募金は、1947年から始まった歴史の長い募金運動です。

今は仕事や子育てなどに追われているお父さんお母さんも、子供の頃に、児童会・生徒会など学校単位で募金を集めていて、おこずかいから10円、20円を募金した方も多いと思います。もしかしたら、実際に店頭でタスキと募金箱を持って、募金の呼びかけに協力してくれた方もいるのではないのでしょうか。

今回掲載している写真は17年前の写真です。結婚し、お子さんが生まれている方も多いと思います。



柏陽中による街頭募金

2. 寄付文化の継承



若草小による募金受領

平成21年度も、市内全ての小学校、中学校、高校で、赤い羽根共同募金活動にご協力頂きました。

寒空の中、スーパーの前で元気に街頭募金に協力してくれた中学生、子供会、ボーイスカウトの子供たち。

募金箱を持って、幼稚園や保育園から、大勢のかわいいお客さんが来てくれることもあります。

世代が変わっても、温かい心は受け継がれ、お子さんの世代が募金活動にがんばって取り組んでいます。赤い羽根共同募金は今年で64年目です。

これらの歴史は、お父さんお母さん世代が築き上げた「寄付の文化」です。

3. 大人になると寄付をしなくなる？

遠い昔、がんばって集めた共同募金。

平成8年をピークに年々募金実績が減少しています。特に近年の経済不況や地域のつながりの希薄化などにより、皆さんが築いてきた「寄付の文化」に陰りが見えてきました。

子供時代の方が募金に協力していたという方も少なくないと思います。

それには、「募金の機会が無い」「関心が無い」「いろんな出費が増え、家計を守らなければならない」「何に使われているかわからない」「自分にメリットがない」など、理由は様々あると思います。大人にはいろんな事情があります。

でも、もう一度あの頃を思い出してみてください。

赤い羽根共同募金は「誰もが持っている温かい心」。

大人になった今でも誰もが変わらず持っているはずです。



柏陽中募金受領

4. 親子で考える「寄付の文化」



柏小による募金受領

当時は詳しくわからないで集めていた募金の使い道も、大人になった今なら詳しく知ることが出来ます。そして、自分の子どもに教えることもできますし、子供の頃と違う形の取り組みもできます。

お父さんお母さん世代が築いてきた温かい「寄付の文化」は、親の世代も子供の世代も一緒になって取り組むことで、次の世代へ継承していきたいと思います。

※写真はいずれも1993年当時のものを掲載しました。

【親子で取り組める赤い羽根共同募金の一例】※詳細は次のページ

- 「夏休みの自由研究のテーマに」「標語コンクールへの応募」
(使い道や集め方の他、募金を財源としている福祉団体・ボランティア団体を知ることができます。お気軽にご連絡下さい。)
- 「チャリティ募金」(フリーマーケットの売上の一部を寄付など)
- 「街頭募金」(子育てサロンやスポーツクラブの仲間などで街頭募金活動など)



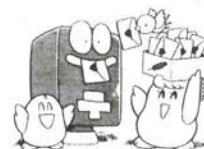
お知らせ

①赤い羽根共同募金『標語』の募集について

赤い羽根共同募金（歳末助け合い募金も可）をテーマにした『標語』を募集します！

集め方、使いみち、助成先など、何でもかまいません。ユニークな作品を作ってください。

優秀作品は、10月1日号の社協だより及び社協ホームページにて発表の他、回覧用チラシなど様々な場
に掲載させていただきます。たくさんのご応募をお待ちしております。



応募方法

お一人5作品まで応募できます。

社協内の専用用紙で応募箱に投函する他、ハガキ、FAX、恵庭市社協ホームページ、メール、でも応募で
きます。以下の事項を記載の上、応募して下さい。 ※平成22年8月16日（月）必着

【①応募作品 ②住所 ③氏名 ④ペンネーム（希望者のみ）⑤年齢 ⑥電話番号】

●郵送の場合 〒061-1446 恵庭市末広町124番地 恵庭市共同募金会 行

●FAXの場合 0123-33-9709 ●メールの場合 smile@alpha.ocn.ne.jp

【例】「温かな気持ちが集まる共同募金」「僕たちの募金で走れ福祉車両」「寒い冬温かい活動歳末募金」「家庭でも協力
してるよ赤い羽根」など

賞品

- 大 賞（1作品）：図書カード3,000円
 - 準大賞（2作品）：図書カード1,500円
 - 佳 作（5作品）：図書カード1,000円
- ※赤い羽根共同募金オリジナル図書カード



- 北海道共同募金会オリジナルグッズ
（選手カード、日ハム・コンサドーレ・レラカム
イのクリアファイル）



『北海道共同募金会』のホームページも標語の参考にしね。

●アドレス <http://www.akaihane-hokkaido.jp/>



②チャリティ募金のお願い

赤い羽根共同募金は、民間福祉活動などの貴重な財源となっております。

恵庭市内でも赤い羽根チャリティーイベントの輪を広げ、地域の福祉充実を図りたいと考えています。皆様
のご協力をお願いいたします。



- | | |
|------|--|
| ○内 容 | 売上や参加費等の一部を赤い羽根共同募金に寄付。 |
| ○その他 | ご寄付いただいた団体名やイベント名等を社協広報誌に掲載させていただきます。
また、一定の額以上のご寄付をいただいた場合は恵庭市社会福祉大会にて表彰をさせていただいております。 |
| ○問合せ | 事務局（33-9436）へご連絡ください。 |

③街頭募金協力団体を募集します

今年も赤い羽根共同募金運動期間の『街頭募金活動』にご協
力いただける団体を募集します。

職場や団体、子供会などで街頭募金活動をしてみませんか。

- | | |
|------|---|
| ○期 間 | 10月1日～12月中旬 |
| ○内 容 | 街頭での募金呼びかけ活動です。募金箱、タスキ、赤
い羽根等の募金資材は本会で用意いたします。 |
| ○日程等 | 日時及び場所ご希望に応じて本会にて調整します。 |
| ○問合せ | 事務局（33-9436）へご連絡ください。 |

④役員評議員人事のお知らせ

共同募金会役員評議員の欠員により、
新しい理事及び評議員が選出されまし
たのでお知らせいたします。

- | | |
|-------|--------------------------|
| 【理 事】 | 近藤信吉氏 |
| 【評議員】 | 小川晃平氏
中村正人氏
波多野桂子氏 |





ボランティアセンター情報

ボランティアセンターでは下記のボランティアを募集しています。行っていただけるボランティアさんがいない、もしくはもっとボランティアさんに来ていただきたいという希望があります。ご協力をお願いいたします。

恵庭光と風の里

場所 恵庭光と風の里（牧場）
時間 月・水・金曜日の14時～17時（都合の良い時間で活動できます。）
内容 女性の生活荘でのお話相手・見守りボランティア（女性の方）

ふれあいルーム

場所 ふれあいルーム（福住町）恵庭市教育委員会で運営している施設です。
時間 月・火・木・金曜日の13時～15時
内容 小学生や中学生と一緒に遊びます。

介護老人保健施設アートライフ恵庭

場所 アートライフ恵庭（西島松）
時間 月～金曜日（施設との調整をした上で、都合の良い時間で活動することができます）
内容 施設での入浴後のドライヤーがけ、お話相手

就労継続支援B型事業所 工房恵庭

場所 工房恵庭（漁町）
時間 月～金曜日 9時～12時、13時～15時（都合の良い時間で活動することができます）
内容 縫物（ふきん作り）又は釘及びネジの袋詰め作業

特別養護老人ホーム恵望園

場所 特別養護老人ホーム恵望園（柏木町）
時間 主に月2回水曜日14時～15時30分くらいまで（月1回の活動も可能です）
内容 喫茶コーナーでのお手伝いボランティア

高齢者の通院付き添いボランティア

場所 高齢者の自宅から市内の病院
時間 毎月1～2回程度で主に午前中
内容 在宅で生活する高齢者が通院する際のお話相手、利用者の簡単な希望にお応えいただきます。

回収ボックス設置しました



日ごろより物品預託が多い、使用済み切手、リングプル、ペットボトルキャップの回収ボックスを福祉会館入り口に設置しました。お気軽にご利用下さい。

なお、収集ボランティアにご協力いただいた方は、P11の愛情銀行の物品預託に確認をさせていただいた上でお名前を掲載させていただいております。

友人・知人のお名前を見つけ、「あの人もがんばっているなら自分も」という声もいただいております。

収集ボランティアのご協力をお願いいたします



正解者の中から抽選で 10 名様に図書カードをプレゼント



頭の体操 クロスワードパズル

クロスワードパズルへの応募に寄せられた皆様のコメントの一部紹介と質問にお答えいたします

毎日の生活の中で 1 人 1 人が少しずつ気を使い、役立てられる物品を捨てないで協力していただきたいものです。私も皆さんに迷惑にならない程度に声がけてがんばります。(62才・女性)

今回の社協だよりでふれあいサロン事業があることを始めて知りました。もっと多くの人に知ってもらいたいです。(16才・女性)

お年寄りのお話相手や小中学生と遊ぶなど、ちょっとした事がよこばれるなら、ボランティアをやってみたいなと思いました。お仕事をしていない方達にとっても、ボランティアをする事によって人の役に立てる充実感を得られるし、とてもいい事だと思います。(31才・女性)

Q 収集ボランティアの使用済みプリペイドカードにはテレフォンカードの他に何か対象になりますか？また、何故使用済みカードが役に立つのですか？

(40才・女性)

A. オレンジカードやクオカードなど、様々な風景、動物、乗り物、アニメ等が印刷されたカードが対象となります。集められたプリペイドカードは、財団法人家計計画国際協力財団(ジョイセフ)へ送り、財団にて国内の取扱業者へ売却され、カード即売会にて国内外のコレクターにさらに売却されます。

【前回の答え】
「ふれあいサロン」
でした。



応募者総数 113 通(全員正解)の中から抽選の結果 10 名が当選いたしました。多数のご応募ありがとうございます。

なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

それでは
今回の問題です

正解者の中から抽選で 10 名様に図書カード(1,000 円)をプレゼントいたします。ハガキに住所、氏名、年齢、答えをお書きの上、7 月 30 日(金)までに恵庭市社会福祉協議会(〒061-1446 恵庭市末広町 124 番地)へ送るか、福祉会館に設置している応募箱へ応募用紙に答えを書いて入れて下さい。(当日消印有効) 応募は一人様一通とさせていただきます。また、社協へのご意見、ご質問もお寄せ下さい。たくさんのご応募をお待ちしております。なお、いただいた個人情報は図書カードの発送のみに使用させていただきます。

1		13	14		2	17
		3		16	D	
4	12	C		5		
6			15			
B						
	7		E			18
8					9	
10			11		F	
A						

社協では

A B C D E F

貸出事業を行なっています。

ヨコのカギ

1. 7 月 7 日と言えば？
2. 飛鳥時代の政治家。〇〇の馬子。
3. 太平洋、大西洋と並ぶ三大洋のひとつ。
4. キリスト教の教職者。
5. 時刻と時刻の間、またはその長さ。時の流れ。
6. 映画の撮影開始・終了を〇〇〇〇イン、〇〇〇〇アップ。
7. 水路による交通・運搬。
8. 各種団体が、組織や見解などの広報、宣伝のために発行する新聞。
9. 豚肉や猪肉をかたまりのまま塩漬けた加工食品。プロ野球北海道日本〇〇ファイターズ。
10. 突然、不慮の意。〇〇を突かれる。
11. 人の過失や秘密をこっそり別の人に知らせること。

タテのカギ

1. 明治時代の歌人・詩人。代表作は「一握の砂」。石川〇〇〇〇
2. 静かに吹く風。微風。
3. 金銭や財産を、公共事業や施設などへ無償提供すること。
4. 一人又は数人を腕で抱え込むこと。愛情を示すすぶりとして一般的なものひとつ。
5. 学校などにおいて、同じ組だった者同士が集まり思い出話に懐かしむ会合。同窓会的一种。
6. 民間から無作為で選ばれ、刑事・民事訴訟の審理に参加し、事実認定や法の適用を行なう、米国の裁判制度。
7. 牛の舌部。宮城県仙台市の名物。牛〇〇。
8. 使っていない部屋。又は人が住んでいない部屋。空き部屋。
9. 間の抜けた失敗をすること。
10. 欧米の裁判官や大学教授などが正装として長くて、ゆったりした職服。
11. 白菜などの野菜を薬味で漬けた、韓国特有の漬物。



ケアマネジャー利用者さんの声

住宅改修・福祉用具貸与・福祉用具購入

今回は、ケアマネジャー利用者の黒田さんに取材協力していただきました。
※ケアマネジャー（介護支援専門員）は、介護保険において、要支援・要介護と認定された人に対して、介護全般に関する相談援助・関係機関との連絡調整、介護保険給付管理等を行ないます。

ご本人の状態

黒田さんは現在84歳。

生まれつき小児まひがあり歩行は苦労されていたのですが、今年4月に急性心不全のため入院。低下した体力は入院中のリハビリにて回復し、なんとかベッドから床への移動、四つん這いでの移動、トイレへの移動ができるようになり5月末に退院となりました。介護度は要介護2です。

住宅改修・福祉用具貸与・福祉用具購入を実施

黒田さんは小児まひがある中、長く自立した生活をしてきており、両手と左足を使って移動します。退院のための住宅環境整備は次の内容で行いました。

- ◆住宅改修 トイレ・玄関内手すり設置、玄関内段差軽減、室内床の平たん化。
 - ◆福祉用具貸与 介護ベッド、ベッドの手すり、テーブルをレンタルしました。
 - ◆福祉用具購入 脱臭機能付きポータブルトイレを購入しました。
- ※費用は介護保険制度を利用し、全て1割負担で済んでいます。



手すりを使って床からトイレに移動します



床からベッドへの移動も手すりを使います

介護保険サービス・恵庭市外出支援サービスの利用

黒田さんは「車いす介助にて移動するため通院手段に困る」、「リハビリを続けたい」、「入浴介助を受けたい」という気持ちがあり、次のサービスを利用しました。

- ◆通所リハビリテーションの利用開始（週2回）。
- ◆恵庭市外出支援サービスの利用再開。

ご本人の声

「今回倒れた時は危なかった」

もう歳だという事もあり、長く続けてきた洋裁店を閉め、療養生活に入りました。なるべく家族に負担をかけたくないということで、ケアマネジャーと相談し自宅の整備を行い退院しました。病院スタッフの方も外泊で私の動きを見るなど良くしてもらいました。

自分では元の身体に戻っていると思って、外泊してみて、体力が落ちたことが身にしみました。家の事は自分や家族が準備しなければと思ってしまいますが、一つ一つ解らない事が出てくるので早めにケアマネジャーに相談して良かったと思います。

恵庭市内には沢山のケアマネジャーがいるそうです。日頃から誰かに相談できるようにしておくと思いいます。



体力が戻り、内玄関も上手く移動できるようになりました。



みなさまの会費や寄付で社協は支えられています



愛 情 銀 行 へ

愛情銀行へご寄付をありがとうございます

4月から5月までに愛情銀行へ預託をされました方々のご芳名をご紹介します。

※敬称は略させていただきました



◆ 金銭預託(香典返しの一部を本会への寄付として市内葬儀社でお預かりしたもの)

漆崎ツヨ 渡辺トメ子 原田恒夫 越智敏昭 権平寛志 高橋正男 野呂六郎 高橋雪枝 田上啓子
遠藤春雄 齊藤正仁 佐藤信義 玄純人 志津節子 中川正三 尾崎一雄 久谷田勇 小川良子
押切タケ子 本田満喜子 岡部史郎 津田修 妙正寺 嘉屋栄治 加藤寿 新井安子 野原幸作
橋本澄子 米澤稔 三木光子 高橋英子

◆ 金銭預託(窓口へご持参いただいた寄付) ◆ 物品預託(使用済み切手、テレカ等)

細井利雄 尾関ふみ
高橋アツ 白畑伸紘
坂本美江子 豊田陽三
鈴木泰(指定寄付9件)
大安寺

川上月子 日本戸山流居合道連盟 佐藤準一 久米田栄子 和田靖子
サッポロビール株式会社北海道工場見学案内 高橋敏明 北田ミヤ子
白畑伸紘 木村文夫 今井輝幸 藤田久子 寺本チエ子 西尾千恵子
仙波清敏 坂本美江子 (株)優彩堂 佐藤紘吉 越後谷重夫 嘉屋興業
恵み野中学校 日赤島松分団 郵便株式会社恵庭市内郵便局
木戸健市 国広久美子 マック恵庭コート住人の皆さん 袴田芙美子、島松寿町町内会

相談窓口のご案内 お気軽にご相談ください

弁護士による無料法律相談	毎月第3木曜日9:30~12:00 (電話予約必要) ひとり20分程度
民生委員による心配ごと相談	毎月第2木曜日13:00~16:00 (予約不要 電話での相談可能)
認知症高齢者悩みごと電話相談	毎月第4月曜日13:30~15:30 (予約不要 来局での相談可能 32-0007)

相談場所はすべて福祉会館です。 お問合せ・ご予約はTEL33-9436へ



大安寺様より寄付を受領

福祉巡回車「愛のドリーム号」が寄贈されました。



社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会(事務局/東京)様よりこの度、福祉巡回車「愛のドリーム号」が寄贈され、去る6月18日(金)に福祉会館前において贈呈式が行われました。

ファイナンシャルアドバイザー協会では平成7年より「愛のドリーム募金」活動を開始し、これまで353台の車両を全国各地の社会福祉協議会等へ寄贈されました。

寄贈された車両は本会事業に広く活用させていただきます。ありがとうございました。

社協からのお知らせ



「えにわ社協だより」は共同募金の配分を受けて発行しています。

「講談で納得！成年後見制度」～成年後見ネットワーク講演会～

認知症・知的障がい・精神障がいにより判断の能力が低下した方を支援する「成年後見制度」についての講演会です。申込不用でどなたでも気軽に参加できます。

☆日時 平成22年7月10日（土） 13時30分～15時00分

☆会場 恵庭市民会館 3階 中ホール（入場無料）

☆内容 第1話 「認知症の老姉妹を食い物に」 ～頻発する住宅リフォーム詐欺～

第2話 「経済的虐待を防ぐために」 ～家族による預貯金や年金の使い込み～

第3話 「ナオト君だって一人の人間なんだよ」 ～親亡き後を心配して～

☆講師 講師 神田織音（かんだおりね）さん

☆お問合せ 恵庭市社会福祉協議会 電話33-9436

恵庭市保健福祉部介護福祉課 電話 33-3131（内線1221）



「セーフティネット研修会」～経済的な悩みをかかえる方への福祉支援を考える～

景気の悪化などにより、経済的に悩みをかかえる方が増加し様々な社会問題が発生しています。新たなセーフティネット施策を学ぶことで今後の支援の幅を広げることを目的に開催します。どなたでも参加できる研修会です。下記までお申込下さい。

☆日時 平成22年7月22日（木） 13時30分～16時15分

☆会場 恵庭市民会館 3階 中ホール（入場無料）

☆内容 講演① 「貧困問題の現状と様々な社会保障施策」

講演② 「雇用と福祉について ～取り組み・施策紹介～」

☆講師 講演① 北海道大学 教育学部 鳥山まどか氏

講演② 千歳公共職業安定所（ハローワーク千歳）

＜お申込先＞

恵庭市社会福祉協議会

電話 33-9436

「役員・評議員人事のお知らせ」

～選出母体の役員変更等にに伴い、新たに理事、評議員が選任されました。～

◆今回選任された理事（任期：平成22年5月21日～平成23年5月20日）

松谷 善彦（恵み野西町内会長）

◆今回選任された評議員（任期：平成22年5月21日～平成23年5月20日）

桑原 孝（漁町町内会長）

池田 誠（白樺北町内会長）

松崎 政和（恵み野南町内会長）

山形 孝（恵み野東町内会長）

澤永 幸雄（中央町内会長）

信太 光夫（黄金中央町内会長）

中村 孝之（下島松南町内会長）

◆今回退任された理事

高田 進一（前恵み野南町内会長）

◆今回退任された評議員

山下 誠一（前春日町内会長）

櫻井 守（前漁町町内会長）

佐々木三夫（前白樺北町内会長）

横道 勇（前黄金南曙町内会長）

宮川 保秋（前恵み野東町内会長）

吉田 俊二（前穂栄町内会長）

事務局の
新しい顔



嘱託職員
河野慎司

次回の「えにわ社協だより」の
発行は平成22年10月の予定です。